

## 令和7年度 第3回 野洲市人権施策審議会 議事録要旨

### ●日 時

令和8年1月15日（木）15:15～17:00

### ●場 所

野洲市人権センター 2階 じんけん交流研修室

### ●出席委員（委員区分毎・50音順）

1号委員 井上 充子委員、太田 信成委員、野村 哲委員

2号委員 大谷 和雄委員

3号委員 南出 久仁子委員

4号委員 谷 とよ子委員、西谷 厚子委員

5号委員 桂 光弘委員、山本 一郎委員 計 9名

### ●欠席委員（委員区分毎・50音順）

2号委員 黒川 紀代美委員

4号委員 上田 博之委員、小濱 玲子委員 計 3名

### ●野洲市人権尊重のまちづくり推進本部

櫻本部長、北脇副本部長、各部長、政策監

### ●事務局

澤本人権施策推進課長、辻村人権施策推進課係長、

樂谷人権施策推進課係長、山本人権施策推進課主査

### ●傍聴者

1名

## 1. 開会

## 2. 人権施策審議会会長あいさつ

## 3. 人権尊重のまちづくり推進本部長（市長）あいさつ

## 4. 議題

### （1）第5次野洲市人権施策基本計画（案）のパブリックコメントの結果について資料1

—事務局より資料の説明—

### （2）第5次野洲市人権施策基本計画（案）について資料2・資料3

—事務局より資料の説明—

### ◇委員からの主な意見・質問

【委員】人権に関する問題は、外国人、LGBTQ など拡大されていきますが、ほとんどの人にとっては聞きなれない言葉が多いと思います。最後に用語解説が出てくるので良いなと思いましたが、最後に用語解説があることに気づかなかったため、最初に説明が合った方が、理解が早いのではないかと思います。より多くの人に手に取って読んでもらえるように工夫が必要ではないかと思います。

⇒(事務局)他自治体の計画書でも資料編に用語解説を掲載しているところが多いため、このような形にしています。ご意見は今後の参考にさせていただきますが、今回はこのままとさせていただければと思います。

⇒(事務局)目次のところに用語解説が見えるようにしたいと思います。

【委員】10年前の2016年に相模原の施設で事件がありました。障がいのある人もない人も一緒に学ぶことが必要だと思ってきましたが、それだけではダメだと思います。能力のある人は社会の役に立つが、障がい者は能力が劣っているから役に立たないという考え方方が社会にあり、学校でも能力を伸ばすことが良い、能力主義の考え方になっていますが、学校の中に優劣で区別するような仕組みがあるとすれば、そういった具体的なところも考えていく必要があると思います。計画以上に色々な取組ができたと言えるようになってほしいと思いますので、市の各部署の方々、市長など頑張ってほしいと思います。能力が劣っている人を排除するような社会ではなく、弱い人間が弱いまま受け入れられる社会になってほしいと思います。

【委員】この計画はこれで良いと思いますが、市の条例が国の流れなどについていっているかどうか、見直しが必要だと思います。市の条例は昔につくってそのままになっています。この計画を立てたことをきっかけにそれぞれの条例の見直しをお願いしたいと思います。

⇒(会長)見直しをよろしくお願ひいたします。

【委員】質問ですが、この計画は市民にどのようにして触れてもらうのでしょうか。また、パブリックコメントは0件とのことでしたが、閲覧数はどのくらいだったか把握されているのでしょうか。市民の方にどのくらい関心を持ってもらっているかが知りたいです。

⇒(事務局)計画書については、ホームページで公表する予定です。パブリックコメントの閲覧数については把握できておりません。

【委員】アンケート結果を見ていると、70歳以上が3割以上となっており、この人たちがホームページで見るかどうか分からぬと思います。ホームページだけの掲載で良いのでしょうか。

⇒(事務局)前回は概要版を回覧していたので、今回も概要版を自治会で回覧したいと思います。

(3) 第5次野洲市人権施策基本計画策定にかかる答申について  
—会長から本部長へ答申—

5. その他

—事務局より資料の説明—

6. 副本部長(教育長) あいさつ

7. 閉会